

市議会だより

令和6年(2024年)第3回定例会
 発行 船橋市議会
 編集 広報委員会
 発行日 令和6年(2024年)11月14日
 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
 電話 047-436-3014



『キバナコスモスの秋』／撮影者：中村 隆次 様／撮影日：令和4年10月1日／撮影場所：ふなばしアンデルセン公園

武道センターの大規模改修工事や、新船橋橋架け替えに伴う橋りょう上部工工事の請負契約の締結に関する議案について審議・可決 令和5年度一般会計決算を含む10会計の決算認定議案を審議・認定

桜井信明議員 逝去



桜井信明議員（公明党）は、去る令和6年10月22日に急逝されました。享年51歳でした。

故桜井信明議員は、平成27年4月に市民の衆望をになって市議会議員に当選して以来、通年9年余にわたって市政の発展に尽力されました。

この間、総務委員会の委員長、議会運営委員会の副委員長をはじめ、常任委員会や特別委員会の委員、各種審議会委員を歴任し、令和5年5月からは船橋市青少年問題協議会委員をされておりました。

また、物価高騰に伴う介護用品支給事業の助成上限引き上げや、飯山満川の雨水流入対策など、福祉や防災分野に力を入れておられました。

不幸にして他界されましたことは、まことに痛恨の極みであります。故人の生前の功績をしのび、心からご冥福をお祈りいたします。

令和6年第3回定例会は、令和6年9月3日から10月9日までの37日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から17議案、議員から6議案が提出され、16議案が可決されました。

また、令和5年度一般会計を含む10会計の決算認定議案が提出され、10件を認定しました。

今定例会の主な流れ

9/3	開会 議案・発議案提案説明	P.2、3
9/10～9/19	議案質疑 一般質問	4、5 10～15
9/24～10/4	各委員会の審査	6、7
10/9	採決（議案等の議決） 閉会	8
その他	閉会中の委員会報告、会派の構成 議会見学会を開催しました、お知らせ	9 16

議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。
全ての議案名と議決結果は8ページに掲載しています。
各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。

市長提出



議員提出



住まい支援に関する専任の相談支援員の配置や障害児支援事業者に対するICT導入経費の助成など

【第12号】 令和6年度一般会計補正予算

補正額
7849万9千円
(内訳)
民生費
7849万9千円

【主な事業内容】

住まい支援に関する専任の相談支援員を配置

(補正額：620万円)

令和6年4月に生活困窮者自立支援法が改正され、生活困窮者自立相談支援事業において、居住に関する相談支援等を行うことが明確化されたことを受け、「保健と福祉の総合相談窓口「さーくる」の機能強化を図るため、国が実施する「住まい支援システム構築に関するモデル事業」を活用し、住まい支援に関する専任の相談支援員を1名配置します。

高齢者施設等における非常用自家発電設備の整備促進のため補助金を交付

(補正額：5594万4千円)

高齢者施設等が、災害による停電時にも施設の機能を維持するための電力を自力で確保できるよう、整備希望のあった事業所に対して非常用自家発電設備の整備を促進するための補助金を交付します。

●補助率 国1/2、市1/4

ケアプランデータ連携システムの活用促進 (補正額：850万円)

県の補助金を活用し、市内の居宅介護支援事業所及び介護サービス事業所におけるケアプランデータ連携システムの活用促進を図るため、ケアプランデータ連携システムのライセンス使用料及び介護ソフト等の補助金並びにシステムに関する研修会費用負担金について補正するものです。

障害児支援事業者に対しICT導入に係る経費を助成

(補正額：555万9千円)

障害児支援現場における業務の効率化及び職員の業務負担軽減を推進しながら、安全・安心な障害児支援体制の充実を図るために、障害児支援事業者に対し、ICT(情報通信技術)の導入に係る経費を助成します。

●対象施設 児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所

●補助基準額 1事業所あたり100万円

●補助率 国1/2、市1/4

重度心身障害者医療費助成に係る受診時における加入保険の資格確認方法の見直し

【第3号】 重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

重度心身障害者医療費助成の対象者が医療機関を受診する際に、受給券と被保険者証等を提示することで、医療費の助成を行っていますが、令和6年12月2日に健康保険法等が一部改正されることに伴い、被保険者証等が廃止されます。

このため、被保険者証等の廃止後は、加入保険について、個人番号カード(マイナ保険証)による電子資格確認を行うことを基本とし、電子資格確認を受けることができない状況にある方は、資格確認書等にて資格確認を受けたうえで、受給券を提示することにより、医療費の助成を受けられるよう所要の改正を行うものです。

新船橋橋りょう上部工事に係る請負契約を締結

【第5号】 新船橋橋架け替えに伴う橋りょう上部工事請負契約の締結に
CSN

耐震性能が不足し、老朽化している新船橋橋の架け替えを行うことにより道路の安全を確保します。本工事では、橋りょう上部工の工場製作及び架設を行います。

- 契約金額 3億3000万円
- 工期 令和7年12月26日まで

武道センター大規模改修工事に係る請負契約を締結

【第6号】 武道センター大規模改修工事請負契約の締結について

昭和62年に武道を中心としたスポーツセンターとして運用を開始した武道センターについて、老朽化が進んできたことから改修工事を行い、施設の利用性の向上を図ります。

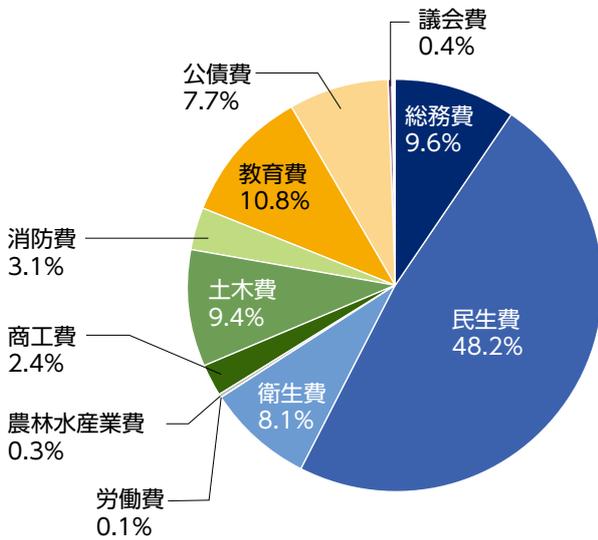
- 主な改修内容
 - 外壁屋根の改修、天井・壁・床の改修、
 - 建具の改修
 - 特定天井の改修、エレベーターの設置、
 - 駐車場の拡充
- 契約金額 3億9017万円
- 工事に伴う休館期間 令和7年4月から令和8年3月まで



改修前の武道センターの外観

歳出決算額の割合

※小数点第2位を四捨五入して掲載しています。



決算の認定とは
議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査したうえで、収入・支出が、適法かつ正当に行われたかどうかを確認することです。

令和5年度一般会計 決算額

歳入	2379億2544万5千円
歳出	2340億8574万円
差引	38億3970万6千円

歳出決算額 内訳

議会費	9億4178万9千円
総務費	225億4431万6千円
民生費	1127億7784万円
衛生費	189億4934万4千円
労働費	1億6744万1千円
農林水産業費	6億1612万3千円
商工費	55億4741万1千円
土木費	219億5667万1千円
消防費	72億3003万6千円
教育費	252億7077万3千円
公債費	180億8399万7千円

【認定第1号】 決算の認定について（一般会計）

令和5年度一般会計決算

※百の位を四捨五入して掲載しています。

議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。議案質疑は9月10日、9月19日及び10月4日に行われました。

飛翔



今仲 きょう

認定第1号

質問 障害福祉サービス事業者に対する令和5年度運営指導及び監査の実施・指摘件数、主な指摘内容とその公表は。

答 福祉サービス部長 74事業所に対し運営指導を行い、指摘件数は197件、主な指摘内容は置くべき従業員数の不足、サービス提供の記録不足等であった。運営指導での指摘内容は、年に1回の集団指導の中で公表している。監査は4件実施し、勤務体制の未整備等を指摘した。事業者が勧告に従わない場合等にその旨を公示し、市HP等に掲載するため、その際に監査での指摘内容を公表している。

質問 保育所等への令和5年度指導監査及び特別監査の実施・指摘件数、主な指摘内容とその公表は。

答 こども家庭部長 178施設に対し指導監査を実施し、指摘件数は延べ91件。主に職員配置基準を満たさない時間帯があった、避難及び消火訓練を実施していない月があった等。指導監査結果の公表は行っており、公表の仕方を検討する。特別監査件数は1件。特別監査結果の公表は、事件性、悪質性、継続性等を総合的に勘案し、事案ごとに判断していく。

市政会



日色 健人



米原 まさと

認定第1号

質問 ふるさと納税について、市民税控除額(逃げていった額)が前年度に比べ増加しているが、対して受け入れ額は前年度から減少している。制度の本市財政への影響をどのようにとらえているか。

答 企画財政部長 ふるさと納税について、現状約3億円の(歳入)減となっている。ふるさと納税制度についてきちんと説明をしたうえで、少しでも実質的な収入の減が広がらないよう、本市に対する寄附額を増やす工夫等について担当課を含めて検討していきたいと考えている。

質問 新船橋橋架け替えに伴う橋りょう上部工事請負契約締結について応札者が一者だが、競争性は働いたのか。

答 企画財政部長 潜在的な競争力は働くものと考えている。

質問 すべての工事が完了する時期は。

答 道路部長 令和9年度末に完了予定。

質問 武道センター改修工事における

環境への配慮は。

答 生涯学習部長 省エネ性能の高い空調設備の導入等を予定している。

無所属



はまの 太郎

認定第1号

質問 令和5年4月から公立保育園で実施を始めた使用済み紙おむつの無償処分について、保護者や職員の反応は。

答 こども家庭部長 保護者からは持ち帰り用のビニール袋を用意する手間がなくなり、また衛生面からも好評である。職員からも保育園での処分の有無を分別する手間がなくなったと聞いている。

無所属



三宅 けいじ

認定第1号

質問 アンデルセン公園の風車改修事業費は約1億3千万円だが、クラウドファンディングの300万円、600万円という金額が改修費用の全体だと思われている。誤解を招かないように「改修費用の一部」と表記すべきでは。

答 企画財政部長 今後は、どのタイミングで知ったとしてもわかる表現にする。

市民民主連合



朝倉 幹晴



池沢 みちよ

認定第1号

質問 私は「子どもの貧困」対策で、母子生活支援施設や公民館等で学習サポートを続け、市にも学習サポートをすることを提言してきた。市がひとり親・生活保護・就学援助世帯の中学生へ学習支援事業、2022年度からは高校進学後も学習・キャリア支援を行うようになったことを評価する。学習支援事業の対象拡大について中学での学習支援の受講者全員を高校進学後もフォローすべきでは。

答 こども家庭部長 対象拡大について検討していく。

質問 さーくるに「住まいに関する相談支援員」を配置するが、住まい確保問題は解消され支援は充分機能するのか。また、支援員は住まいに特化した知見や「福祉の心」を持つ方が良いが、見解は。

答 福祉サービス部長 相談者の状況に応じた住まいを極力確保し、「住まいるサポート船橋」や居住支援法人等の関係

機関と困難ケースの支援方針を検討する「住まい調整会議」を開催予定。支援員は住まい支援に関する業務経験者や社会福祉士等の有資格者を配置要件としたい。

公明党

 松崎 裕次

第12号

質問 障害者支援施設への介護ロボット導入は、入所者の状態の個性が高く、汎用性を前提とした機器の活用が難しい等の課題があるが、説明や研修の機会は。

答 福祉サービス部長 導入推進のため、市HPや市主催のセミナー等で周知する。

質問 居宅介護支援事業所等におけるケアプランデータ連携システム導入は、現状からの変更点が大きく定着まで苦労があると思う。効果的な研修を求めたい。

答 高齢者福祉部長 研修会では公益財団法人国民健康保険中央会から講師派遣を受けるほか、システムの使用体験や個別相談ができるようにしたい。

認定第1号

質問 重層的支援体制整備事業について、令和5年度は包括的相談支援事業を先行して実施したが、評価と課題を伺う。

答 福祉サービス部長 複雑化・複合化した課題を抱える方への支援のため、庁内外の様々な機関に参加いただき、多くのケースで多角的な支援につながったと

考える。課題として、困難事例はこうした連携によっても支援がうまく進まない場合もあり、継続的支援が重要と考える。

結

 林 としお

認定第1号

質問 税金システム・証明書コンビニ交付システムの改修について、発行枚数の目標に向け、どのように利用促進を図り、市民の利便性に寄与させていくのか。

答 税務部長 広報ふなばしや市のSNS、窓口のご案内等を通じて周知を行ってきたが、より多くの方の利用に繋がるよう引き続き丁寧な周知に努めていく。

質問 ウェブ版ハザードマップを導入した効果検証は、どのように行うのか。

答 市長公室長 今年度の市民意識調査にてウェブ版ハザードマップに関する設問を設け、利用状況等について調査を実施する予定である。

質問 保育所等業務効率化推進事業補助金、保育所等見守り機器導入推進事業について、令和5年度多くの不用額が出た。少しでも多くの施設が補助金を活用できるように実態把握等が必要であると考えますが、今後の市の取り組みを伺う。

答 こども家庭部長 施設の特性により活用しづらい補助金もあるが、アンケー

トや聞き取り等で施設の実態や考え方を確認し、積極的活用につなげていく。

清風会

 鈴木 和美

認定第1号

質問 物価高騰により日々の生活にさまざまな影響が出ており、あらゆる商品の値上がりを感じる。市では令和5年度の一般会計について、清掃や警備等の委託料や消耗品等の購入費など、物価高騰にどのように対応してきたのか。

答 企画財政部長 令和5年度予算の編成に際しては、引き続き原油価格や物価が高騰している状況だったため、例年に比べ予算の増額が見込まれる電気料やガス料、燃料費等について予算要求限度額の対象外とした。また、財源調整基金繰入金については、令和4年度当初予算の25億円に対し、令和5年度当初予算では光熱水費の増加額を除き25億円程度とすることにより、各事業に必要な予算を計上できるよう対応をした。予算編成中においても労務単価や材料費の高騰があったものについては、内容を確認したうえで適切に予算の確保をした。各事業の実施においては、事業者から事前に徴収した見積り額が予算要求時よりも増額となり、予算に不足が生じる場合には予算の活用を行うなど各事業の実施に支障が出

ないよう適切に対応してきた。

日本共産党

 岩井 友子

認定第1号

質問 保育ICTシステムの導入により、公立保育園の園児の情報や連絡帳等がデータ化されクラウド上で管理される。これまで記録されていた園児や保護者、保育園の個人情報を含む様々な情報はどのような扱いになるのか。

答 こども家庭部長 保育ICTシステムの契約において、委託業務に関連して知りえた本市の機密に関する事項や個人情報等は、個人情報保護に関する法律や条例等に基づき適切に管理し、契約期間中だけでなく契約期間後も第三者に漏えいしてはならないとしている。

第12号

質問 補正予算を提案するにあたり、市民生活の厳しい現状をどう認識しているのか。市が持っている財源調整基金を使って困っている市民に対して市独自の支援を行うべきではないのか。

答 市長 日本の社会構造が変化することで生活が厳しいという声が強くなっていることは確かであるが、現状市が単独で効果的な支援をするのは非常に難しい。国に対して市民生活に活かせる支援を至急実施するよう要望を続けていきたい。

各委員会の報告

委員会付託された議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページでは、その一部を紹介いたします。

予算決算委員会



議案第12号

令和6年度船橋市一般会計補正予算

議案の概要は2ページに掲載。

賛成

◆賛成はするが、厳しい市民生活を直接支援する、市独自の事業のための補正予算を組むことを強く求める。

採決結果

認定第1号

決算の認定について(一般会計)

議案の概要は3ページに掲載。

認定

◆市政執行方針で述べられた様々な事業への取組を評価する。令和5年度は新型コロナウイルス禍前の環境に戻すために尽力した1年であった中で、会派の要望事項を数多く形にしていた。本市として進めるべき施策、解決すべき課題は、まだまだ数多く残されているが、一つ一つ確実に前進させていくことを求める。

◆令和5年度に本市が行った各種事業は、

社会の在り方や産業構造が変化する時代において基礎となる取組が行われたものと判断する。物価高騰が続くと予測される中、今後も行政としてやるべきこと、行政でなくてはできない支援をしっかりと実施することを要望する。

不認定

◆小中学校体育館へのエアコン整備、3か月と限定的ではあったが給食無償化の実施、子ども医療費の助成対象拡大などは評価する。しかし、全体を見るとやはり認定はできない。令和4年度決算剰余金積立後の財源調整基金は過去最高額となったが、物価高騰対策は政府からの交付金の範囲内の事業にとどまり、独自財源を活用した支援は行わなかった。政府による交付金で行った町会自治会館のエアコンの更新費用の助成は、物価高騰対策としながらも対象が限られ、不用額を出したが、電気代等への助成こそ実施すべきであった。一方で、医療センター整備基金の積立や新駅などメディアカルタウン関連の支出は行われ、市民生活が苦しい時に市はできることをやっていない。

採決結果 賛成多数で認定

総務委員会



任期が満了する委員を引き続き選任するため、それぞれ同意を求めるものです。

議案第9号

教育委員会委員任命の同意を求めることについて(小島千鶴氏)

賛成

◆再任の方であり、教育委員としての経験を引き続き生かしていただきたい。

◆教科書採択時の真摯な姿勢は好印象であった。引き続き、本市の教育事情に通じた保護者、また、弁護士としての経験や知識を生かしていただきたい。

◆教育委員の経験と弁護士の見解、また、一保護者の立場でいることは大変心強い。

採決結果 全会一致で同意

議案第10号

固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて(泉響子氏)

賛成

◆再任の方であり、前期に不服の申出の審査などで、法律の専門家としての立場からの発言もあったと伺った。引き続き、経験や知識を生かしていただきたい。

◆引き続き、公平適切な不服の審査をお願いする。

採決結果 全会一致で同意

健康福祉委員会



議案第3号

船橋市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

議案の概要は2ページに掲載。

賛成

◆健康保険証とマイナンバーカードを一体化したマイナ保険証をめぐる、開業医らでつくる千葉県保険医協会が行った、マイナ保険証によるオンライン資格確認のトラブルに関する調査では、回答した医師の7割近くがトラブルや不具合があったとしている。現行の保険証廃止の撤回を引き続き求めていきたいと考えるが、今回の条例改正は、現行の被保険者証等が本年12月2日をもって廃止されることに伴うものであり、対象者が医療機関で提示するものが被保険者証から電子資格確認、いわゆるマイナ保険証等に変わるといふことのみなので、賛成する。しかし、対象者への周知として、電子資格確認等という表現だけではなく、マイナ保険証を持っていないでも、資格確認書が現行の保険証に代わるものだとすることをきちんと通知などにより周知することを求める。

採決結果 全会一致で可決

発議案第5号
新型コロナウイルス感染症対策の
改善を求める意見書

賛成

◆新型コロナウイルス感染症は、5類移行後の現在も感染が続いている。新型コロナウイルス治療薬があるが、インフルエンザ治療薬などと比べて非常に高額であるため、使えない、選択できないという患者が出ている。ワクチンの接種費用も高額で、高齢者等への国の助成金はあるものの自己負担は大きく、自治体独自で上乗せ補助を行わざるを得ない。感染症法では、国及び地方公共団体の責務として、感染症の患者が良質かつ適切な医療を受けられるように、必要な措置を講じるよう努めなければならない、とされている。新型コロナウイルス感染症が収束していない現在、感染症の予防や適切な医療の提供に、引き続き責任を持って取り組み、国民の健康を守り、安心して治療を受けられるようにすることは政府の責務だと考え、賛成。

反対

◆新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、ワクチン接種を受ける法的な義務はなく、本人の判断に任せられている。手洗い、消毒、マスクの着用など重症化しないよう各自が気をつけ、医療崩壊に至らないようにすべきだと考えていることから、反対。

採決結果

賛成少数で否決

市民環境経済委員会



陳情第35号
集合住宅での組織的嫌がらせ行為
(集団ストーカー犯罪)の解明と
予防策を求める陳情

不採択

◆船橋市において、こういった組織的嫌がらせ行為があるかどうか実態が確認できていない。確認できない中で、こういった行為があるという前提で取締りの強化や調査を行うことは人権侵害につながりかねないので、慎重に対応すべきだと考えるため、賛成できない。

採決結果

賛成者なしで不採択

建設委員会



議案第5号
新船橋橋架け替えに伴う橋りょう
上部工事請負契約の締結について

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆公共建築物のうち、特に橋は防災・減災の観点からも工事すべきものがまだいっぱいあり、できるだけ早く行ってほしい。ただ、入札参加者が1者で落札率が92%というのは、競争性が十分に発揮されて

いるとは言い難い。競争が目的ではないが、市民から見ても、より適正な工事金額でちゃんと入札がやれていると分かるようにすることが重要であり、引き続き入札参加者がなぜ少ないのかを分析し、複数の業者が入札に参加してもらえよう改善を求める。

採決結果

全会一致で可決

議案第8号
市道の路線認定及び変更について

市道の路線を認定・変更するものです。

賛成

◆開発区域内に新たに設置される道路などを市道として認定する場合は、道路の形状や構造だけでなく、利便性や安全性を向上させるよう考慮すべきであり、行き止まり道路は市道として受け取らないようこれまでも意見を述べている。今回は受け取ってから行き止まり道路ではなくなるまでに3年かかっており、将来的に道路がつながるといふことで受け取るのではなく、初めにきちんと道路を造って開発行為を進める手法ができないか申し述べる。

採決結果

全会一致で可決

文教委員会



議案第6号
船橋市武道センター大規模改修
工事請負契約の締結について

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆スポーツは全ての人々の権利である。条件整備は国の責務であり、市として整備を進めるとともに国に対しても施設整備費の抜本増を求めていただきたい。行革で利用料が引き上げられて、低所得者をより排除する施設となっているため、利用料の無料化を視野に入れて、元の額に当面は引き下げるべきである。また、男女のトイレ格差が残っており、男女で隣り合っているトイレの便器数を見ると、ども男性5基に対し女性は2基のみであり、相撲場は女性専用トイレそのものがない。武道センターの女性の利用者が少ない、あるいは将来にわたって少ないという根拠があるわけではないし、市の姿勢が問われると思う。武道センターは宿泊可能避難所でもあり、女性にだけトイレで行列を強いる状況は男性優位社会の表れでもあり、直ちに解消すべきである。以上の意見を申し上げ、賛成。

採決結果

全会一致で可決

議案の議決結果											○-賛成 ×-反対			
付託委員会	議案番号	件名	会派					無所属				議決結果		
			市民民主連合	公明党	結風会	日本共産党	飛翔会	市政会	※1	※2	※3		※4	
予算決算	議案第12号	令和6年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	認定第1号	決算の認定について(一般会計)	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	認定
	認定第2号	決算の認定について(国民健康保険事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	認定
	認定第3号	決算の認定について(公共用地先行取得事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第4号	決算の認定について(船橋駅南口市街地再開発事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第5号	決算の認定について(介護保険事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	認定
	認定第6号	決算の認定について(母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第7号	決算の認定について(後期高齢者医療事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	認定
	認定第8号	決算の認定について(地方卸売市場事業会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第9号	決算の認定について(病院事業会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
認定第10号	決算の認定について(下水道事業会計)	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	認定	
総務	議案第2号	船橋市吏員恩給条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第9号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて(小島千鶴氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第10号	固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて(泉響子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦について(會津真子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし
	諮問第2号	人権擁護委員の候補者推薦について(加藤廣行氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし
健康福祉	議案第3号	船橋市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第7号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第11号	船橋市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第1号	緊急避妊薬を全面的にOTC化し、必要とする全ての人のアクセスを保障するよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	否決
	発議案第2号	生活保護基準を大幅に引き上げ、猛暑から命を守るために夏季加算を新設するよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	否決
	発議案第3号	全ての生活保護世帯にエアコンを設置するよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	否決
	発議案第4号	子ども医療費の窓口負担促進を中止するよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	否決
建設	議案第4号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第5号	新船橋橋架け替えに伴う橋りょう上部工工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教	議案第6号	船橋市武道センター大規模改修工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
付託省略	議案第13号	令和6年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第6号	ガザ地区の即時停戦を目的とした積極的な外交を行うよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	否決

※議案第1号「令和6年度船橋市一般会計補正予算」は、撤回の申し出があり、令和6年9月10日に撤回が承認されました。

所属会派の○×と異なる議員

- ・発議案第2号……飛翔の今仲きこ議員は○、市民民主連合の岡田とおる議員、斉藤誠議員は退席
- ・発議案第3号……市民民主連合の岡田とおる議員、斉藤誠議員は退席
- ・発議案第5号……市民民主連合の岡田とおる議員、池沢みちよ議員、斉藤誠議員は退席

陳情の議決結果											○-賛成 ×-反対			
付託委員会	受理番号	件名	会派					無所属				議決結果		
			市民民主連合	公明党	結風会	日本共産党	飛翔会	市政会	※1	※2	※3		※4	
総務	陳情第28号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の禁止の確認を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第29号	市民権剥奪擬き仕打ちに関する陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第30号	ガザ地区の即時停戦のための積極的な外交を政府に要求する意見書提出を求める陳情書	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	×	不採択
健康福祉	陳情第31号	加齢性難聴者の補聴器購入費用の助成等の充実を求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第32号	悪徳イヌ訓練業者の営業停止に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第33号	公共的・公益的施設である「保育園等」の駐輪場・駐車場に関する陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	不採択
	陳情第34号	放課後ルームの入所に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
市民環境経済	陳情第35号	集合住宅での組織的嫌がらせ行為(集団ストーカー犯罪)の解明と予防策を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
建設	陳情第36号	民営のアンデルセン公園地下鉄(仮称)の建設に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
文教	陳情第37号	旧金杉台中学校校舎の一部を発達障害児童・生徒の学習場所として活用することについての陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	不採択
	陳情第38号	船橋市立船橋中学校の特別支援学級設置に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付
	陳情第39号	船橋市立葛飾中学校への特別支援学級設置に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付

(注)「採択送付」とは、採択された請願や陳情のうち、執行機関で措置することが適当と認められたものについて、所管する執行機関に送付するものです。

所属会派の○×と異なる議員

- ・陳情第28号……結の青木はるか議員、市川たけし議員、清風会の島田たいごう議員、杉川浩議員、滝口宏議員は退席
- ・陳情第30号……清風会の七戸俊治議員は退席
- ・陳情第37号……市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員、飛翔の今仲きこ議員は○

※1～※4の議員名については、9ページの「会派の構成」をご参照ください。

閉会中の委員会報告



前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会



第3回定例会に関して、会期や審議日程、提出される議案等の審議方法、一般質問の順序等について協議・決定しました。また、船橋市議会会議規則等の一部改正について、協議の進め方を確認しました。

8月29日 会議

- ・第3回定例会の審議日程等について

総務委員会



本市が行った能登半島地震被災地への職員派遣を調査するため、被災地の状況、職員の業務内容等について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

また、本市の平和行政を調査するため、本市が平和都市宣言を行った経緯や関連する市の事業等について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

7月19日 会議

- ・能登半島地震被災地への職員派遣について
- ・本市の平和行政について

健康福祉委員会



法人の経営状況報告について参考人から説明を受け、質疑を行いました。また、委員会における行政視察について、10月16日～17日に、北海道中央児童相談所・札幌乳児院・コルクエべつをそれぞれ視察することに決定しました。

7月9日 会議

- ・法人の経営状況報告について
- ・行政視察について

市民環境経済委員会



委員会における行政視察について、委員から出された提案を基にした視察テーマ及び視察先の案について協議を行い、10月30日～11月1日に、宮崎市・大分県・福岡市をそれぞれ視察することに決定しました。

8月22日 会議

- ・行政視察について

文教委員会



本市の図書館の運営について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。また、委員会における行政視察について、委員から出された提案を基にした視察テーマ及び視察先の案について協議を行い、10月28日～29日に鹿児島市・熊本県・熊本市をそれぞれ視察することに決定しました。

8月9日 会議

- ・図書館の運営について
- ・行政視察について
- ・今後の委員会活動について

広報委員会



市議会だより260号の掲載内容、小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会の開催方法、市立船橋高校への出前講座、議会ポスターの市内全駅への掲出について、協議・決定しました。また、議会ポスターデザインの変更について協議しました。

6月28日 会議

- ・令和6年第2回定例会市議会だより260号について
- ・市議会だよりの編集作業について
- ・小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について
- ・子ども市議会について
- ・広報委員会の協議事項について
- ・その他(次回の広報委員会について)

8月20日・21日 小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会

※開催内容は16ページをご覧ください。

無所属 かはいの さち郎 ※3 ※1	市議会 日渡賢 健人次	飛翔 齊藤和 夫	日本共産党 岩井友 子	かなみつ さ理恵	清風会 鈴木和 俊美	結 小林とし のりか	公明党 松本信 明	市民民主連合 中谷あ やの
佐々木 克敏 ※4 ※2	滝原一 馬	大佐藤 つぐみ	金子和 子	神子そ よ子	杉口宏 浩	市川清 たけし	鈴木和 お	三橋さ ぶろう

(令和6年10月9日現在)

会派の構成

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、あるいは報告や説明を求めるものです。一般質問は、9月12日から9月19日に行われました。

企画・財政

AEDの利用促進

清風会 滝口 宏

質問 AEDをさらに使用してもらうため、踏み込んだ施策が必要ではないか。

健康部長 引き続き周知を図りたい。

消防局長 事業所や学校現場などで普及啓発等の推進に努めていく。

姉妹都市との国際交流

清風会 鈴木 和美

質問 姉妹都市提携35周年で市長を含む訪問団がオーデンセ市を訪れたが、どのような成果があったのか。また姉妹都市交流の意義をどうとらえているか。

市長 国同士の外交だけでなく、自治体間でも友好関係を丁寧に築いていくことは大切だと考えている。今回の訪問で交流の大切さを互いに確認できたことは非常に大きな成果である。

質問 市が窓口となり市民が視察や派遣団等で姉妹都市に赴く機会を作っては。

市長公室長 新たな枠組みでの研修生派遣について研究していきたい。

質問 米軍や外国軍を宿泊・滞在・外出させないよう国に求めるべきでは。

市長公室長 国の安全保障等に関する

習志野駐屯地

日本共産党 かなみつ 理恵

質問 米軍や外国軍を宿泊・滞在・外出させないよう国に求めるべきでは。

市長公室長 国の安全保障等に関する

ことで、意見すべきではないと考える。

LINE公式アカウント

無所属 かい さち

質問 現状、本市のLINE公式アカウントは十分に効果を発揮しているとは言

い難く、他市と比較してもその差は顕著である。オンライン申請の導入や友だち登録の促進についての見解は。

総務部長 LINEアカウントを利用したオンライン申請は、市ホームページのオンライン申請のリンクを追加することで対応したい。友だち登録の促進については登録拡大が図れるよう各所管課に情報共有していきたい。

質問 各部署で生成AI等DXに関し専門性が高い職員を育成していくべきでは。

総務部長 DX推進計画に基づき「職員の意識改革とデジタル人材育成」を進めており、さらに充実を図りたい。

公共施設保全等基金

結林 としり

質問 将来の公共施設の維持を鑑み、毎年度経常的に当初予算で本基金に積み立てを行ってはどうか。

企画財政部長 基金の額を精査し、計画的な積立方法について検討していく。

防災

フェーズフリーな防災対策

清風会 滝口 宏

質問 他市ではフェーズフリーの視点を防災施策に取り入れているが見解は。

市長公室長 身の回りのものやサービスを非常時にも活用できるという視点は効果的であり、自然と防災意識が高まる可能性もあると考える。



防災対策にフェーズフリーの視点を

災害時の動物救護活動

飛翔 齊藤 和夫

質問 獣医師会と策定した動物救護活



動物同行避難訓練の様子

被災地に学ぶ地震被害対策

質問 珠洲市長によると、能登半島地震では避難者数が想定を大幅に上回ったとのこと。熊本地震でも、熊本市で防災

計画より7万5千名と推定していた避難者数が、実際は最大11万750名に達したという。当市でも避難者数、避難所の資材、備蓄品等の数量を再検討すべきでは。

答 市長公室長 国が令和7年度に首都直下地震にかかる計画の見直しを予定しており、県も被害想定を見直すとのこと。国・県の動向を注視し対応していきたい。

能登地震ふまえて体制の強化を
公明党 鈴木 心一

質問 国が防災基本計画を修正し、避難所では段ボールベッドや快適なトイレの設置、ペットの受入れに努めることとされた。石川県は飼育スペースにトレーラーハウスを活用した。トイレカーは国の補助金が活用できる。導入すべきでは。

答 市長公室長 段ボールベッド備蓄は内閣府の検証結果を考慮する。トイレカーは今後も導入自治体から情報収集する。
答 保健所理事 市立小中学校等はペットと同行避難が可能。トレーラーハウスの活用事例も含め関係部署と共有したい。

防災リヤカー
市民民主連合 高橋 けんたろう

質問 避難所における現状の配備数では大規模災害時に十分な対応ができないと思われる。具体的にどのような状況を想定し、現状の配備数で対応可能と判断しているのか伺う。

答 市長公室長 防災リヤカーの主な目的は、避難所内の備蓄倉庫や拠点倉庫から資機材や食料等の物資の搬送を想定し

ている。また、災害時にリヤカー等の物資が不足する場合には、物資の供給に関する協定を締結している企業から調達することを想定している。



避難所に配備している折りたたみ式リヤカー

生活・安全

本市における証明書の発行
市政会 滝口 一馬

質問 本市では住民票等の証明書を郵送請求する際は郵便局発行の定額小為替の同封が必要だが、定額小為替の発行手数料が値上りしており市民負担が増えている。他自治体のように郵送請求にオンライン決済を導入すべきでは。

答 市民生活部長 オンライン決済は住

民の利便性向上につながると考えられる。運用面等の課題を解決できるよう、他自治体の導入事例を参考にしながら、オンライン決済の活用について検討していく。

子育て・健康・福祉

米不足
市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 全国で米が品薄となり価格も上昇しているが、公立の保育園と小中学校の給食での米不足への対策と米の確保はできているのか伺う。

答 こども家庭部長 安定的に確保できることを各事業者を確認している。米の市場価格が上昇していることから今後の契約方法を検討していきたい。

答 学校教育部長 安定的に確保できることを確認している。米の価格については市場の状況を注視し、栄養教諭等と連携し給食に支障がないよう努めていく。

介護ロボット等の導入
市民民主連合 岡田 とおる

質問 介護人材の確保が十分とは言えない中、介護ロボットの導入があまり進んでいないと感じている。介護ロボット等の機器の導入について、来年度は市の予算を十分に確保するなど、もっと積極的に推進するべきではないかと考えるが見解を伺う。

答 高齢者福祉部長 介護ロボット等の導入支援については、整備の意向がある

事業者が導入を図れるよう要望を確認しながら県の交付金の活用にも努めており、来年度に向けて意向調査を行っている。

若者・おひとりさま支援
公明党 葛生 正文

質問 若者の声を聴く窓口の設置が必要だと考えるが、本市の見解は。

答 こども家庭部長 若者が意見を言いやすい仕組みとしてどのようなものが考えられるのか検討していきたい。

犯罪被害者等支援

質問 新たに条例を制定する意義は。

答 市民生活部長 支援を推進するには、新たな条例の制定が望ましいとされている。本市も新たな条例を制定し、犯罪被害者等に寄り添った事業を実施する予定。

子育て支援
公明党 草場 智泉

質問 産前産後ケア事業として家事・育児支援を始められないか伺う。

答 健康部長 家事・育児支援サービスの利用で負担感が軽減され安心して子育てできる。サービス導入を検討する。

こども家庭センター

質問 開設予定だが、相談体制を伺う。

答 こども家庭部長 家庭児童相談室と子育て世代包括支援センター「ふなここ」を統合し女性相談やひとり親、ヤングケアラー相談も同一組織とする体制を検討。

小室地域の方の健診受診
公明党 上田 美穂

質問 大陽がん検査キットを医療機関に取りに行かずに済むようにできないか。

答 健康部長 小室公民館で検査キットを配布できないか医療機関と協議したい。

頼る親族のない方の老後支援

質問 制度設計にあたり、身元保証や死後事務の支援他に、病院への同行など、生活上の様々な支援も導入すべき。

答 福祉サービス部長 本市が視察した先行自治体でも、日常的な生活支援も提供する制度であったため、参考にしたい。

マタニティタクシーへの補助
公明党 桜井 信明

質問 子育て支援として、マタニティタクシーを気軽に利用できるよう、利用料の補助を行うべきだと考えるが見解は。

答 健康部長 出産・子育て応援事業で現金給付しており、利用用途を確認する。

福祉避難所の整備

質問 要配慮者の方があらかじめ登録した福祉避難所に、災害時直接避難できる体制を構築すべきではないか。

答 健康福祉局長 庁内で組織した要配慮者対策推進委員会にて検討していく。

軟骨伝導イヤホン
公明党 鈴木 いくお

質問 耳の聞こえにくい方々の対応について窓口職員の対応は。

答 高齢者福祉部長 ゆっくり、はっきり、大きな声でお答えするほか、筆談を交えるなど適切な意思疎通を図っている。

質問 耳の聞こえにくい方のために、軟骨伝導イヤホンを導入してはどうか。

答 高齢者福祉部長 近距離で他の音を集音し易い窓口での設置には課題がある。

質問 セミナー等で活用してはどうか。

答 高齢者福祉部長 導入実績や活用手段を確認し、試験的な導入を検討する。

狂犬病予防接種
結 小平 奈緒

質問 狂犬病は人が発症すればほぼ死亡する怖い感染症である。本市の狂犬病予防接種率を問う。

答 保健所理事 接種率は令和5年度が68・8%である。令和6年度は集合注射会場での実施を再開している。注射から狂犬病予防注射済票交付までのワンストップ化を図ることで、飼い主の利便性が向上し接種率も向上するものと考えている。

親子交流支援事業の拡充
結 青木 はるか

質問 親子交流支援事業利用補助金の利用件数の推移と、利用を促す本市の取組について伺う。

答 こども家庭部長 本事業を開始した令和3年度2件、4年度4件、5年度7件。ひとり親家庭の方へ向けたリーフレットやHP等での制度周知に加え、母子・父子自立支援員による離婚前後の相談においても個別に情報提供を行っている。

質問 法改正と子どもの利益を鑑み、本補助金の申請回数や対象者等の拡充を図るべきだと考えるが、市の見解を伺う。

答 こども家庭部長 子の利益を優先することが重要であることから、今後示される法改正に伴う制度内容を注視し、事業の周知を強化していくとともに、相談の際に父母以外の親族との交流や補助回数等の希望を伺いながら、事業の実施について検討していく。



親子交流支援事業等を案内するパンフレット・チラシ

医療センターの患者負担金
日本共産党 神子 そよ子

質問 保険証を持たずに医療センターを受診した患者には、診療報酬点数の150%を徴収すると条例で決められている。医療センターのような公立の医療

機関において、保険証を持たない患者に対してペナルティを科すようなことがあってよいのか。見解を伺う。

答 副病院局長 診療報酬点数の150%を徴収すると設定することで、診療費が未収とならないようにしており、こうした設定は必要であると考えている。

答 市長 現状を確認し、今の形が良いのか改めて協議をしたい。



医療センターの外観

放課後ルーム入所基準
飛翔 今仲 きこり

質問 通勤時間や日曜出勤を勘案しないのは何故か。児童福祉法の規定に基づき保護者が家庭にいない時間を基準とするよう、入所基準の見直しが必要では。

答 こども家庭部長 通勤時間は就労証

明書等で客観的に確認できないため点数に含めておらず、ルームが開所していない日曜日は就労日数から除外している。

軽費老人ホームの施設情報
無所属 **はまの 太郎**

質問 入居先を探す市民のために、施設の入居募集情報の提供に努めては。

答 高齢者福祉部長 市内各施設に確認し、HP等で周知できるように検討する。

環境

クーリングシェルター
市政会 **滝口 一馬**

質問 本市では熱中症対策として44ヶ所の公共施設にクーリングシェルターを秋まで開設しているが、本庁舎と図書館にしか無料の給水機が設置されていない。他市のように各施設にウォーターサーバー等を設置すべきと考えるが見解を伺う。

答 環境部長 利用者アンケートの結果や今後実施する各施設へのヒアリングを踏まえ、来年度に向けて検討していく。

経済・産業

女性の起業支援
市民民主連合 **中谷 あやの**

質問 政府からは女性起業支援が求められる、本市の男女共同参画計画にも女性の起業を支援すると明記されている。現在女性起業支援の予算は0円。今後の女

性起業支援について市長の考えを伺う。

答 市長 女性の起業については、女性がかかっている状況の中で、いろいろな課題や不安に感じていることが多くあると認識している。女性の起業支援は女性が活躍する社会を作るために重要であり、今後具体的に行政が寄り添えるように取り組んでいきたいと考えている。

観光案内の整備・充実
清風会 **島田 たけし**

質問 JR船橋駅周辺に市の地域資源を情報発信する観光案内所の設置を。

答 経済部長 関係部署と情報共有を図り、設置の可能性を検討する。

まちづくり

冠水対策
市政会 **日色 健人**

質問 海神6丁目の南側、国道14号線と総武線との間の地域において、近年たびたび道路冠水が発生しており、近隣住民の生活に大きな影響が出ている。住民からは、雨雲が近づいてくると車を避難させるようにしているとも聞けが、担当課は状況を把握しているか。冠水の原因についてどのように分析しているか。また、昨今のゲリラ豪雨の頻発も踏まえ、早急な対応を求めるがどうか。来年の大雨の時期までの対応を望むがどうか。見直しを伺う。

答 下水道部長 台風など豪雨時の際

に海神6丁目の南部、JR沿いの道路冠水については現地の状況を確認している。現在、浸水の原因確認のため、管渠の状態など調査を行っており、今後、対策について検討していく。また、検討にあたっては早急に対応できるように、暫定的な対策を含めた段階的な整備手法も考慮し、早期に浸水被害を軽減するように努めて参りたい。



海神6丁目の冠水の様子

ゾーン30事業
無所属 **佐々木 克敏**

質問 令和8年9月から生活道路の多くで、速度30キロ以下の走行に改正され安全性向上が期待されるが、現在市内各地域で実施されているゾーン30施策を今後どう活かしていくのか。

答 道路部長 既に整理されているゾーン30及びゾーン30プラスの対策は、今後も生活道路の安全につながるものと考えている。これらの運用面の取扱いについては、今後の動向を注視しながら、警察と協議していく。

犯罪を防ぐ公園トイレの設計
無所属 **三宅 けいこ**

質問 公園トイレの整備において、犯罪を防ぐための安全対策をしているのか。

答 都市整備部長 トイレの照度を上げる、見通しの良い場所に設置する、多目的トイレは内部に緊急ボタンを設置し、外側に非常用回転灯をつける等している。

質問 海外で主流の防犯環境設計に基づき、犯罪抑止にどう対応するか。

答 都市整備部長 さらに犯罪抑止につながる対策について、トイレ製造メーカーと研究していく。

河川監視カメラ・水位計設置
市民民主連合 **朝倉 幹晴**

質問 豪雨・台風時の避難情報発信のため河川に監視カメラ・水位計設置を。

答 下水道部長 木戸川は水位計を設置する計画であり、カメラ設置も検討する。

公園の日よけ
結 **市川 たけし**

質問 公園にあるパーゴラは、屋根部分に軒桁に垂木のみとなっているものがあり、その場合は完全に日差しを避ける事が出来ない。近年の夏の暑さ対策として、メッシュシートをかける等で日陰と

なる場所を作る事は出来ないか。

答 都市整備部長 つる性植物により日陰の創出を図っている例もあるが、自治会等からの要望があった場合、パーゴラへの日よけの設置可能性を検討する。

新紙幣への対応

質問 市営駐輪場の中には未だに清算機が新紙幣に対応できていない所もある。対応が完了するのはいつ頃となるのか。

答 都市整備部長 現在、各事業者に機器の仕様変更を依頼しており、令和7年1月頃までに順次対応が図れるとの報告を受けている。

日の出水路の護岸工事

質問 今後予定している工事の内容は。
答 下水道部長 泉葛南港湾事務所等と工事に必要な手続きなどを引き続き協議する。また不法係留船等は工事の支障となるため、撤去等に取り組んでいく。

前原の新京成線踏切工事

質問 前原5号踏切の工事着手時期は。
答 道路部長 今年度に道路線形を決める道路設計委託の発注を予定している。

旧日本建機工場跡地の開発

質問 開発予定地の周辺は車道が狭く、渋滞が発生し緊急車両の安定的な走行が難しい。地域の問題点を把握しているか。
答 都市計画部長 曜日や時間帯等によ

り渋滞が発生することは認識している。

質問 周辺中学校の状況を鑑みると、中学校の新設が必要ではないか。

答 管理部長 新設も含め検討したい。
質問 開発予定地に船橋中央病院が移転するのであれば、病院が遠のく住民への交通手段の確保を要望すべきでは。

答 健康部長 地域協議会等を通じて、地域の要望を病院側に伝えていきたい。

海老川上流地区の洪水対策

質問 今年1月に行われた説明会で示された浸水シミュレーションで未確定や協議中だった事項の具体的な進展は。
答 都市計画部長 県が調整池の暫定掘削の着工に向け施工方法を検討中と聞いている。浸水深が増えるエリアへの対応は引き続き組合と協議を進めたい。

質問 現在工事が進められている1号調整池について、これまでの進捗状況は。
答 都市計画部長 1号調整池はすべて完成はしておらず、周辺の土留めの鋼矢板を打ち込む作業と底盤の地盤改良までが完了している。

教育・文化

学校の教室環境

質問 地元御滝中の教室面積は標準規模だが、出入り口が1ヶ所のみで圧迫感があり、保護者や生徒から教室が狭いと

の声が上がっている。さらに、昇降口が1ヶ所だけの校舎があり安全性・防犯面からも早急な建替えの検討を要望する。市立小中学校において、昇降口や出入り口が1ヶ所の教室配置である学校数は。

答 管理部長 廊下や避難経路への出入り口が1ヶ所だけの普通教室は御滝中、海神中の2校。出入り口が1ヶ所だけの校舎は葛飾中、御滝中の2校である。

市立高校に生理休暇の導入を

質問 公欠として扱う制度の導入を。
答 学校教育部長 研究を重ねていく。

スポーツ施設のニーズ調査

質問 スポーツ種目別の施設のニーズや、施設の充足度を市が調査すべきでは。
答 生涯学習部長 令和9年度から予定している第三次生涯スポーツ推進計画の策定に向け、調査とその反映を検討する。

ふなばし民謡の保管・貸出策

質問 民謡継承のため取り組むべき。
答 生涯学習部長 保管は郷土資料館で行い、貸出は複製許可取得等を研究する。

オーガニック給食推進策

質問 有機食材紹介の現在の状況は。
答 学校教育部長 県教育委員会を通じて情報提供があり、学校に周知を図った。
学校トイレの生理用品設置策

質問 各校1ヶ所では少ないのでは。

答 学校教育部長 場所を含め検討する。
学校給食・教材費無償化を

質問 自治体の3割が学校給食無償化を行い、品川区長は学習ドリル等補助教材費無償化に踏み切った。本市も学校給食・補助教材費を無償化すべきでは。
答 学校教育部長 現状、給食完全無償化は難しく、教材費無償化の予定はない。

交通安全対策

質問 帰宅中の小学生が横断歩道を横断中に車にはねられるという事故があった。人の見守りで安全を担保しているところを洗い出すなど学校の安全点検の再検証が必要だと思いがいがか。
答 学校教育部長 全小学校を対象に5年に1回、重点的に定期合同点検を行っている。今後は新たな点検方法として、人の見守りで安全を確保している箇所に関して物理的なデバイスなどで対応できる対策がないかという視点で学校へ周知し、点検を実施していく。

学校給食の無償化

質問 政府が無償化について調査、課題の整理を行っている。医療センター建替事業は30年間で277億円を一般会計で負担することがバランスの取れた市政運営ではないか。政府の無償化に先立つ

て来年度から実現してほしい。

答 市長 学校給食無償化については、国として早急に実施してほしいし、国に要望している。国の方針が明確になっていない中で、国に先立って実施するのは難しいと考えている。

夏季の市民活動

市民民主連合 神田 廣栄

質問 熱中症警戒アラートが発表された日の市民活動について、学校体育施設開放のグラウンドゴルフなどの運動は各自の判断に任せているのか。

答 生涯学習部長 学校体育施設開放事業は、スポーツ庁の「スポーツ活動における熱中症事故の防止」に関する資料や本市の「学校における熱中症警戒アラート等対応基準」を各学校の体育施設開放運営委員会を通じ利用団体へお示しし、利用者の体調に配慮し状況に応じて活動を休止する等の対応をお願いしている。

小学校へのエレベーター設置

市民民主連合 斉藤 誠

質問 ある小学校に難病で骨折しやすい児童がおり、車椅子を利用しているが、上階への移動に時間と人手を要するため、一部の授業を受けられず自習をしている。大至急エレベーター設置の補正予算を編成し、来年度中には設置すべきでは。

答 管理部長 教育委員会でも状況を把握しており、これまでも児童が安全・安心で快適な学校生活を過ごせるように病状などをみながら対応してきた。引き続き

き児童に寄り添った対応ができるよう、エレベーターの設置も含め検討している。

学校のAED設置場所の周知

公明党 木村 修

質問 児童生徒に設置場所の周知を。

答 学校教育部長 AEDの設置場所を児童生徒が把握することで、早期対応につながるかと考える。学校を通して児童生徒への周知に努めていく。



学校に取り付けられた、AEDの設置場所を案内する看板

一宮少年自然の家

公明党 松橋 浩嗣

質問 市内小学校の宿泊行事は暑い時期に実施されることもある。市内の学校体育館と同様に、一宮少年自然の家の体育館にも空調設備を設置すべきでは。

答 生涯学習部長 体育館の環境は、夏

場に実施されている事業を実際に確認し、暑さ対策の必要性を認識している。利用団体からも指定管理者に要望が寄せられている。利用者が快適に利用できる環境を整えることは、熱中症対策に限らず、利用率向上の観点からも必要と考える。空調設置は今後関係部署と協議していく。

特別支援教育・教育ソフト

公明党 橋本 和子

質問 他市で教育ソフトを導入し、個別の教育支援計画等の作成や教材を活用した特別支援教育の取り組み等が行われている。本市も導入を検討すべきでは。

答 学校教育部長 教育ソフトの内容について調査中。近隣市の状況を研究する。

質問 特別支援教育を学ぶことは教員にとつて重要。子どもが何に困っているのかを知り、対応することが大切では。

答 学校教育部長 全教員が特別支援教育を学べるよう研修している。今後も知識等を深める研修内容や方法を検討する。

警報等発令時の学校対応

結林 としひ

質問 警報の発令で学校が休校になったとき、市HPトップやSNSに情報を掲載する等市民に情報発信できないか。

答 市長公室長 市民の皆様幅広く周知が必要な情報である場合、関係課と連携して適切な情報発信を行っていく。

質問 必要に即した内容となるよう警報発令時の学校対応表を今後見直す必要があると考えるが、本市の見解を伺う。

答 学校教育部長 近隣市の状況などを参考に学校現場での要望や課題、実態等を把握し、基準の見直しを検討していく。

小学校の水泳授業

結 小平 奈緒

質問 老朽化等によりプールが使用できない場合の対応と問題点を問う。

答 学校教育部長 使用できない小学校9校のうち4校は民間委託による授業を実施、5校は近隣の中学校のプールを使用。問題点は共同利用の場合、中学校のプールは小学校に比べ深く、事故予防のためにも深さの調整が必要なことである。

学力テストと教科書

清風会 島田 たいぞう

質問 全国学力テストの平均正答率が低い科目はどう改善を図られるのか。令和7年度から使用される教科書の採択は。

答 学校教育部長 改善のポイントを各校に周知していく。教科用図書選定委員会が選定し学習や指導がしやすいこと等の観点から教育委員会会議で採択した。

市立学校の2学期制

清風会 杉川 浩

質問 本市市立学校が2学期制である現状のメリットを最大限に生かして、より良い教育環境の整備をすべきでは。

答 学校教育部長 今後も教職員の業務軽減化につながるよう、現場の意見を聞く等、学校の働き方改革推進を図りたい。



議会見学会を開催しました!

議会の役割や仕組みを理解していただくことを目的に、令和6年8月20日(火)および21日(水)に小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会を実施しました。
 昨年度に引き続き現地開催となり、**143名の児童・生徒の皆さんにご参加**をいただきました!

当日の様子

市議会の仕組みのご紹介

広報委員会を担当する議員から、市議会の仕組みや役割、市議会と市長の関係や会議の様子などの説明を受けました。



市議会の施設見学

本会議場や議長室など、普段なかなか見ることができない市議会の施設を見学しました。



本会議場



議会図書室



傍聴席



本会議場

みなさんの印象に残った場所ランキング

1 本会議場

本会議場の感想
 議場が思っていたよりとても広くて、機械設備なども充実していて驚いた。

2 議長室

3 議会図書室

議員とのお話会・意見交換会

議員や議会のこと、普段の生活で気になっていることなど、直接議員とお話をしました。



参加者の感想

- 議員さんは優しくとても話がわかりやすかったです。
- 色々な質問に対してわかりやすく、丁寧に教えてくれました。
- 緊張したけど、わかりやすく教えてくれて、安心した。
- 普段見られない場所に入れてうれしかった! 来年もまた来たいと思った。
- 議会見学会・意見交換会に行ったことで、政治についてもっと知りたいと思いました。
- 今まで議会に興味が無かったが、議会見学を通して興味を持った。今度議会の傍聴をしたいと思った。

◎令和6年第4回定例会は、11月15日(金)から12月19日(木)まで開会の予定です。

詳しい日程は、下記へお問い合わせください。また、右下のコードを読み取ることで日程を確認できます。「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想もお待ちしています。

<お問い合わせ> 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 船橋市議会事務局
 電話 047-436-3014 FAX 047-436-3013
 Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

